

# TCE

ハートフィールドとっとり  
(公財)とっとりコンベンションビューロー機関紙

Vol.46

平成25年11月12日発行



## CONVENTION REPORT

## コンベンションレポート

### 中部地区コンベンション振興自主事業

# 「ウォーキングリゾートフェスタ ～鳥取県を学んで歩いて～」

平成25年9月14日・15日に倉吉市にて「ウォーキングリゾートフェスタ ～鳥取県を学んで歩いて～」を開催しました。

1日目は「座学 みんなでつくるウォーキングリゾート」と題して、ウォーキングによる地域づくりを行っている韓国の原州(ウォンジュ)と済州(チェジュ)の事例発表と、韓国と日本、鳥取県中部などのウォーキングや地域のキーマンによるパネルディスカッションを行いました。

パネルディスカッションでは石田耕太郎氏(倉吉市長)や西田直美氏(倉吉幼稚園園長)、松田隆氏(鳥取県中部医師会会長)などが参加し、ウォーキングの5K「環境・教育・健康・交流・観光」という考え方を元に官民一体となって「ウォーキングリゾート構想」を推し進めることを提言しました。

2日目はウォーキングイベント「遙かなまち倉吉の自然道を歩く」を開催し、スタート地点の倉吉市営すもう広場から打吹山・白壁土蔵群を経て、ゴールの研屋町公園までのコースを歩きました。あいにく当日は雨天でしたが、韓国人参加者や地元のウォーキング愛好家などが親睦を深めながら倉吉の街なみを楽しんでいました。

また、14日のパネルディスカッションの前に、同会場にてアジアのウォーキング推進団体が連携して大会運営や情報交換を行う組織、アジア・トレイルズ・ネットワークの設立準備会議を開催し年内に設立する方向を確認しました。

今回韓国の参加者からは鳥取県民のウォーキングへの情熱やおもてなしの心がよく理解できたとの評価を受けました。今後、ウォーキングの世界大会「ワールドトレイルカンファレンス」やその他の大規模コンベンションの誘致に向けて積極的に取り組んでいきます。

